

赤川 砂防だよい



国土交通省

みんなで防ごう土砂災害

発行：新庄河川事務所
赤川砂防出張所

第91号：平成28年10月

女性専門技術者の紹介

★後輩へのアドバイス★

色々な人と関わる仕事なので、コミュニケーションをとることが大事です！

齋藤春香さん

岩菅沢砂防堰堤群工事
日特建設(株)【元請け：(株)丸高】

スケールが大きく、外に出て色々なことができる仕事がしたいということと、大学在学中に宮城県で震災を経験し、復興のために何か役に立てる仕事がしたいと思い、選びました。

法面工事の施工管理です。日中は現場に出て仕事をすることが多く、夕方になってから事務処理業務をしています。

工業高校から土木系の大学へ進学したため、同じような仕事をしている友人や先輩たちから話を聞いていたこともあり、イメージ通りの仕事でした。

震災復興の手助けとなる仕事をしたとき、地元の方から感謝の言葉をかけられ、嬉しさとともに仕事にやりがいを感じました。

法面のプロフェッショナルを目指してがんばります！震災復興や防災関係でも活躍できるようになりたいです。

Q1. この仕事を選んだ理由はなんですか？

Q2. 現在どのような仕事をしていますか？

Q3. 仕事に対するイメージは変わりましたか？

Q4. どのようなときにやりがいを感じますか？

Q5. 目標や抱負などはありますか？

腰の安全帯を外して地面に置くとドスンという重そうな音がして、思わず「重そうですね」と声をかけると「慣れているので平気です！」と元気に答えてくれた齋藤さん。「現場に虫が多いのがちょっと・・・」、「ときどき1人であることがさみしいです」と苦しいながらも、「食べ歩きが趣味なので各地の美味しいものを食べられるのが楽しいです」と、移動の多い仕事にも楽しみを見つけて頑張っているそうです。

＼＼ お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました！ ／／



庄内地区 第1回 安全パトロール 報告



平成28年9月6日、「平成28年度庄内地区第1回安全パトロール」を実施しました。

このパトロールは毎年2回、管内工事の安全施工と労働災害の未然防止を目的として、赤川砂防出張所、立谷沢川砂防出張所及び、それぞれの工事を担当する施工業者とが合同で行っているものです。

今回は発注者12名、受注者24名の合計36名が参加し、当出張所管内2箇所工事現場の点検を行い、現場の状況や安全管理体制の確認をしました。



点検① 岩菅沢砂防堰堤群工事

評価された点



現場事務所に雨量計が設置されている。



資材に飛散防止ネットがかけられている。

改善・検討が必要とされた点



借地箇所がわかるように区画したほうが良い。
【改善後】カラーコーンを使用し、区画した。



単管柵にクランプカバーなどがあつた方がよい。
【改善後】必要箇所に設置した。

点検② 田麦俣地すべり七ツ滝地区対策工事

評価された点



現場内が整理整頓されている。



改善・検討が必要とされた点



トラロープ柵を単管に替えた方がよい。
【改善後】単管A型バリケードに変更した。



斜面なので大型土のうは滑り止めをした方がよい。
【改善後】仮置場を水平にした。



熱中症指数モニターを設置している。
※熱中症指数とは、気温や湿度などから熱中症の危険度を表す指数のこと。

検討会

現場パトロールの後は、検討会を実施しました。担当外の工事だからこそ気づいた良い点や改善すべき点などの意見を出し合い、参加者全員で討議を行うことで、よりいっそう、安全管理の整った現場とするための参考になりました。他にも、労働基準監督署の安全衛生課長による労働災害についての講話や、新庄河川事務所の事業対策官による今年度の労働災害の状況についての講話を聞き、知識を深めることもできました。今回の点検結果を各工事現場に反映させ、今後も事故防止に努め、工事を進めてまいります。

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 赤川砂防出張所

〒 997-0404 山形県鶴岡市下名川字落合 2 2 7

TEL : 0235 (53) 2841 FAX : 0235 (53) 2807

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>



くわしくは
こちらの
QRコードを
どうぞ！

